

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 20 年 5 月 29 日 (2008.5.29)

【公開番号】特開 2006-304405 (P2006-304405A)

【公開日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)

【年通号数】公開・登録公報 2006-043

【出願番号】特願 2005-118468 (P2005-118468)

【国際特許分類】

H 0 2 K 37/14 (2006.01)

【F I】

H 0 2 K 37/14 5 3 5 B

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 4 月 14 日 (2008.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基部と該基部から軸方向に延出された第 1 及び第 2 の外側磁極部を有するステータと、
前記第 1 及び第 2 の外側磁極部の間に配設され、前記基部に軸方向一端部が回転自在に
支持される軟磁性材料からなるロータと、

前記ロータの外周部に固定され、周方向に異なる極が交互に着磁されたマグネットと、
前記第 1 及び第 2 の外側磁極部のそれぞれの先端に固定され、前記ロータの軸方向他端
部を回転自在に支持する蓋部材と、

前記第 1 及び第 2 の外側磁極部が係合され、前記マグネットの外周面を覆うカバー部を
有するボビンと、

前記軸方向における前記マグネットと前記基部との間で、前記第 1 及び第 2 の外側磁極
部に、前記ボビンを介してそれぞれ巻回される第 1 及び第 2 のコイルと、を備えることを
特徴とする駆動装置。

【請求項 2】

前記ロータは、円筒形状のコアと、該コアの内径部に固定される回転軸とから構成され
ることを特徴とする請求項 1 記載の駆動装置。

【請求項 3】

前記ロータの構造は、前記回転軸と前記コアとを一体とした構造、前記回転軸と前記コ
アとを別体とした構造を含む群から選択されることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の駆
動装置。

【請求項 4】

基部と該基部から軸方向に延出された第 1 及び第 2 の外側磁極部を有するステータと、
前記第 1 及び第 2 の外側磁極部の間に配設され、前記基部に軸方向一端部が回転自在に
支持される軟磁性材料からなるロータと、

前記ロータと一体で回転するリードスクリー軸と、

前記ロータの外周部に固定され、周方向に異なる極が交互に着磁されたマグネットと、
前記第 1 及び第 2 の外側磁極部のそれぞれの先端に固定され、前記リードスクリー軸
の軸方向一端部を回転自在に支持するアングルと、

前記リードスクリー軸に噛合し、該リードスクリー軸の回転に伴い軸方向に移動す
るラックと、

前記アングルに固定され、前記ラックを回動可能に支持する支持部材と、

前記第 1 及び第 2 の外側磁極部が係合され、前記マグネットの外周面を覆うカバー部を有するボビンと、

前記軸方向における前記マグネットと前記基部との間で、前記第 1 及び第 2 の外側磁極部に、前記ボビンを介してそれぞれ巻回される第 1 及び第 2 のコイルと、を備えることを特徴とする駆動装置。

【請求項 5】

前記ロータは、円筒形状のコアから構成されることを特徴とする請求項 4 記載の駆動装置。

【請求項 6】

前記リードスクリュウ軸と前記コアとの構造は、前記リードスクリュウ軸と前記コアとを一体とした構造、前記リードスクリュウ軸と前記コアとを別体とした構造を含む群から選択されることを特徴とする請求項 4 又は 5 記載の駆動装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】駆動装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

上述の目的を達成するために、本発明の駆動装置は、基部と該基部から軸方向に延出された第 1 及び第 2 の外側磁極部を有するステータと、前記第 1 及び第 2 の外側磁極部の間に配設され、前記基部に軸方向一端部が回転自在に支持される軟磁性材料からなるロータと、前記ロータと一体で回転するリードスクリュウ軸と、前記ロータの外周部に固定され、周方向に異なる極が交互に着磁されたマグネットと、前記第 1 及び第 2 の外側磁極部のそれぞれの先端に固定され、前記リードスクリュウ軸の軸方向一端部を回転自在に支持するアングルと、前記リードスクリュウ軸に噛合し、該リードスクリュウ軸の回転に伴い軸方向に移動するラックと、前記アングルに固定され、前記ラックを回動可能に支持する支持部材と、前記第 1 及び第 2 の外側磁極部が係合され、前記マグネットの外周面を覆うカバー部を有するボビンと、前記軸方向における前記マグネットと前記基部との間で、前記第 1 及び第 2 の外側磁極部に、前記ボビンを介してそれぞれ巻回される第 1 及び第 2 のコイルと、を備えることを特徴とする。